

## 1 教育目標

『豊かな心を持ち、心身共に健康で実践力のある児童の育成を目指す』

じょうぶな子	進んで心と体をきたえ、元気で明るい子ども
仲よくする子	思いやりの心を持ち、仲よく助け合う子ども
はたらく子	喜んで仕事や奉仕をし、協力し合える子ども
考える子	進んで勉強に取り組み、よく考える子ども

## 2 学校経営方針

教育基本法、学校教育法、学習指導要領に示されている目標、内容及び栃木県教育振興基本計画、佐野市学校教育指導計画の方針を踏まえ、全教職員の創意と工夫により、豊かな心を持ち、心身共に健康で実践力のある児童の育成を目指す。

- (1) 教職員が自らの使命を自覚し、一人一人が指導の在り方について創意工夫を図りながら、協力し合って、教育目標の具現化を図る。
- (2) 児童一人一人の自主性を大切に、それぞれのよさや可能性を生かし、伸ばす指導の充実を図る。
- (3) 確かな学力の定着を図るとともに、児童一人一人が自ら課題を見付け、解決できる力を付ける。
- (4) 教育活動全般において、心の教育の充実を図り、児童の豊かな人間性や社会性を育む。
- (5) 学校環境緑化活動をはじめ、教育環境の整備・改善に努め、安全で且つ心の潤う教育環境づくりに努める。
- (6) 「生きる力」を育む指導の向上を目指し、教職員としての資質と能力の向上につながる研修に積極的に取り組む。
- (7) 本校の伝統や小規模校の特性を生かした特色ある学校づくりに努める。
- (8) 保護者や地域、関係諸機関等との連携を密にし、児童の安全と健全育成を図ると共に、地域に信頼される開かれた学校づくりに努める。
- (9) 葛生義務教育学校開校を見据え、葛生・常盤地区小中学校との小小連携及び小中連携を一層推進する。

## 3 目指す学校像

今を大切に、つなぐことに重きをおいて

みんな(な)かよく(み)がきあう  
 元気いっぱい 笑顔いっぱい やさしさあふれる 葛生南小学校

- ◎元気いっぱい、互いに磨き合う葛生南小学校
  - ・自分の目標(夢)に向かって努力し、互いに成長できる児童を育てる学校
  - ・進んで学習し、自分の考えを表現できる児童を育てる学校
  - ・進んで運動し、体を鍛えることのできる児童を育てる学校
- ◎笑顔いっぱい、安全安心な葛生南小学校
  - ・地域に根ざした信頼される学校
  - ・美しい環境、明るい校舎、児童が安心して学べる学校
  - ・自分の命を自分で守る意識がもてる児童を育てる学校
- ◎やさしさあふれる、楽しい葛生南小学校
  - ・自分らしさを発揮し、一人一人のよさが認められる学校
  - ・豊かな心を育て、いじめのない学校
  - ・学年の枠を越えて、みんなが仲よく協力し合える学校

#### 4 目指す教職員像

- 教育的愛情をもち、児童に寄り添う教職員
- 互いのよさを認め、高め合う教職員
- 職責に誇りをもち、いきいきと働く教職員

##### 【教職員心得】

- ・学校、学級が安全安心な居場所であるように努めよう。
- ・一人一人が大切な存在であることを伝えよう。
- ・児童の話をしっかり聞こう。
- ・児童のよさを認め、善い行いを積極的に褒め、自信をもたせよう。
- ・自らが児童のよい手本になろう。

#### 5 本年度の重点

##### 【目指す児童像】

自分から元気よくあいさつをする子  
自分の考えや気持ちをきちんと伝える子  
自分から進んで行動する子

- ◎信頼される開かれた学校
  - ・学校の様子、子どものよさの積極的な発信
  - ・地域の教育力を生かした特色ある教育活動の推進
- ◎学力の向上
  - ・主体的に学習に取り組む態度の育成
  - ・書く活動を取り入れた学習展開の工夫
  - ・相手意識、目的意識をもって、自分の言葉でしっかりと自分の考えを伝える ことのできる児童の育成
  - ・伝え合いの場の設定とその工夫による表現力の育成（1分間スピーチ、音読、群読、意見発表、各種委員会発表等）
  - ・基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着（読む力・書く力・計算する力の向上）
  - ・課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力の育成
  - ・家庭学習の充実と学習習慣の確立（学年×10分+30分の内容の工夫）
  - ・読書活動の充実と読書習慣の定着（朝の読書時間の確保と家庭読書の工夫）
  - ・プログラミング的思考の育成
- ◎体力の向上
  - ・自分から進んで運動に取り組む習慣づくり（サーキット運動への取組、外遊びの奨励）
  - ・健康的な生活習慣の確立と食に関する指導の充実（心のさのし合言葉の実践）
- ◎心の教育の充実
  - ・道徳教育の充実（道徳科の指導法研究、時と場を得た指導の継続）
  - ・「葛生南小（みなみっ子）心の教育」の実践（月及び週生活目標の振り返りの継続）
  - ・よさを認め励ます指導の充実（積極的な児童理解、意図的な賞賛の場の設定）
  - ・異年齢集団活動の充実（縦割り班での清掃、共遊）
  - ・あいさつ指導の充実（あいさつ運動の常時実践）
  - ・自分も友達も大切にする態度の育成（丁寧な言葉遣いや態度の指導）
  - ・いじめの未然防止の意識付け（児童会活動を生かしたいじめゼロへの取組の工夫）
- ◎小中一貫教育の推進
  - ・葛生・常盤地区6小中学校の合同・連携活動の充実
  - ・葛生義務教育学校へつなぐ教育の研究推進（葛生義務教育学校各作業部会での取組）

## 6 本年度の努力点と具体策

### (1) 調和のとれた学校経営の推進

#### ① 学校経営の改善・充実

- ア 確かな学力と豊かな人間性の育成を基本とした教育課程の編成と実践
- イ 教育目標具現化のための適切な学級目標の設定と学級経営の充実
- ウ 学校評価を生かした教育活動の改善
- エ 学校・家庭・地域社会との積極的な連携
- オ 小中一貫教育を踏まえた教育課程の研究
- カ 効果的な複式学級経営の研究推進
- キ プログラミング的思考を取り入れた学習の研究

### (2) 教職員の資質向上

#### ① 校内研修の充実

- ア 学習指導要領を踏まえた学校研究課題設定と研究体制の確立
- イ 授業公開と研究協議の活性化
- ウ ICT機器の効果的活用

#### ② 自己研修の充実

- ア 絶えざる教材研究の実施と、教材研究時間の確保
- イ 各自の得意分野づくり(一人一研究)
- ウ 校外の研究会等への積極的参加(パワーアップ研修等)と情報収集

### (3) 健康・体力の増進と安全教育の充実

#### ① 体力の向上を図る指導の充実

- ア 自分から進んで運動に取り組む習慣づくり
  - ・体育授業開始時のサーキット運動の継続的实施
  - ・共遊(学級、ジャンボ班等)と外遊びの奨励
- イ めあてをもって運動に取り組む態度の育成
  - ・意欲をもたせる「マラソントイム」の工夫(マラソンすぐろくの効果的な活用、自己記録更新者の表彰)
  - ・冬季の縄跳びタイム実施の工夫
  - ・教科体育における学習カードの効果的活用
  - ・「水泳カード」「なわとびカード」等の活用と進級時の引継

#### ② 健康教育、食育の推進

- ア 健康的な生活習慣の確立と食に関する指導の充実
- イ 学校の新しい生活様式の定着(うがい手洗い、マスク着用、消毒等)
- ウ 性に関する指導や薬物乱用防止教育の充実
- エ がん教育の年間指導計画への位置付けと実施

#### ③ 安全教育の充実

- ア 安全指導の強化(生活安全・交通安全・災害安全教育等)
- イ 安全管理・危機管理の徹底、防災体制の整備
- ウ 暑さ指数等を考慮した教育活動の選択と実施

### (4) 学習指導の充実

#### ① 学習指導の工夫・改善

- ア 基礎的、基本的な内容の確実な習得
- イ 学習に集中して向かうための立腰指導の実践
- ウ 各種学力調査結果の分析と効果的な活用
- エ 主体的な学習を育む指導法の工夫(学習形態、板書、発問、ICT機器等)
- オ 葛生南小授業の進め方スタンダード(ゴールをイメージした「めあて」の提示と「まとめ」「振り返り」)の確実な実践
- カ 家庭との連携による学習習慣の確立(ノ・メ・ディアデーの実践、家庭学習の充実)
- キ 「読む」「聞く」「話す」力の育成
- ク 伝え合う時間や場の設定(1分間スピーチ、意見発表、音読、群読活動、各週委員会活動の計画的実施)

- ケ 地域や関係諸機関と連携した体験的・問題解決的な学習の充実
- コ 習得した知識・技能を活用する力を育てる学習活動の工夫
- サ 語彙の拡充(マイ辞書の活用)

②読書活動の充実

- ア 朝の活動における読書の継続的实施と家庭での読書の工夫と奨励
- イ 図書館利用による読書活動の充実
- ウ 多読表彰による読書への意欲付け

③外国語指導の充実

- ア 話す力、聞く力、書く力を身に付けさせるための教師の指導力の向上
- イ 適切な評価のあり方の研究
- ウ ALTとの連携による学習活動の工夫
- エ ALTとの打合せ時間の確保

(5) 道徳教育の充実

①道徳科の授業の工夫改善

- ア 「考える道徳」「議論する道徳」への質的転換を図る授業のあり方の研究  
・道徳教育の全体計画及び別葉、道徳科の年間指導計画の整備と充実  
・一人一人の考えを引き出し、内面の自覚を促す指導の工夫  
・評価の工夫改善
- イ いじめの未然防止につなげる授業実践

②学級・学校の環境づくり

- ア 自分の考えや気持ちを安心して発言できる環境づくり
- イ 植物の栽培の推進(一人一鉢栽培の実践、計画的な学級花壇づくり等)
- ウ 動物とふれあう機会の確保(うさぎの世話等)
- エ 異年齢集団活動の充実(縦割り班清掃と共遊の実施)
- オ 校舎・校庭等の環境整備

③家庭・地域との連携

- ア 「心のさのし合言葉」の日常実践(家庭への呼び掛け)
- イ 地域・育成会行事への積極的参加(御神輿巡行、くずうフェスタ、くずう原人まつり、福祉まつり等)

(6) 人権教育の充実

①望ましい集団づくりの推進

- ア 異年齢集団活動を通じた豊かな人間性の育成、人権意識の向上
- イ 人権が尊重された言語環境、学習環境、教室環境づくり

②日常指導の充実

- ア 心のふれあいを大切にした学級経営

③人権旬間の充実

- ア 人権集会(なかよし集会)のもち方の工夫
- イ 「がんばってえらいで賞」の掲示の工夫

(7) 児童指導の充実

①自己指導能力の育成

- ア 自己存在感や有用感、成就感を体験し、共感的な人間関係を育みながら、自己決定の場を設けた教育活動の推進
- イ 互いに学び合い高め合う集団づくり

②全校体制による児童指導の推進

- ア 教育相談の充実
- イ 問題行動・いじめの未然防止、早期発見、早期対応の徹底(学校生活アンケートの精査)

- ウ 家庭や地域、関係諸機関との積極的な連携

③自分から元気よくあいさつができる子の育成

- ア 日常指導、学級活動等での継続指導
- イ あいさつの標語の募集と掲示

- ④「いじめゼロスローガン」の作成と達成のための実践
  - ア 人権集会（なかよし集会）での発表
  - イ スローガン配付を通しての家庭への啓発
  
- (8) 特別支援教育の充実
  - ①特別な教育的支援を必要とする児童の実態把握と支援の充実
    - ア 「分かる授業」の実践、「居がいのある」学級づくり
    - イ 個別の指導計画作成・実施・評価の推進
    - ウ 児童のよさを伸ばす指導の工夫と充実
  - ②指導体制の整備・充実
    - ア 特別支援教育コーディネーターを中心とする校内支援体制の確立
    - イ 関係諸機関、学校間の連携の推進
  
- (9) 特別活動の充実
  - ①指導計画の改善と指導の充実
    - ア 児童の自主的・実践的な活動を促す計画の改善と実践
    - イ 役割分担を明確にした教職員の協力体制の確立
  - ②学級活動の充実
    - ア 学級及び児童一人一人の実態を考慮した指導の重点化
    - イ 時間の確保と活動形態の工夫による話し合い活動の充実
  - ③児童会、クラブ活動、学校行事の充実
    - ア 異年齢集団を生かした活動の充実
    - イ 児童の主体的かつ実践的活動の工夫
    - ウ 事後の反省を生かした活動の改善
  - ④小さな親切運動の推進
    - ア 小さな親切8か条の唱和（週1回）
    - イ 小さな親切実行賞表彰（小さな親切運動本部との連携）
  
- (10) 総合的な学習の時間の充実
  - ①指導計画の改善充実
    - ア 地域の学習材を生かした指導計画の見直しと改善
    - イ 各学年や小中間の関連を図った系統的、発展的な活動の充実
    - ウ 各教科、領域等との関連を図った指導計画の作成と実践
  - ②指導と評価の工夫改善
    - ア 地域の文化や自然を生かした体験的な活動と探究学習の充実（アグリ体験、八木節、地域の自然や人との関わり等）
    - イ 目標や育てたい資質・能力に基づく評価の観点の明確化と評価の工夫
  - ③学習環境の整備
    - ア 学校図書館、情報環境の整備と活用
    - イ 地域の学習材や学習環境の積極的活用
    - ウ ICT機器の積極的活用
  
- (11) キャリア教育の充実
  - ①推進体制の確立
    - ア キャリア教育の内容、方法についての研修と教職員の共通理解
    - イ 小中一貫の視点に立った指導計画の作成
  - ②教育活動全体を通じたキャリア教育の推進
    - ア 総合的な学習の時間（6年キッズチャレンジ）を軸とした各教科、道徳科、特別活動との関連を図った指導
    - イ 自らのよさを知り、さらに向上しようとする意欲と態度の育成
  - ③個に応じた指導の充実
    - ア 目標をもたせる指導と実現への支援
    - イ 家庭や地域、関係諸機関との連携

(12) 国際教育の充実

- ①伝統や文化を尊重し、郷土や国を愛する心情の育成
  - ア 日本の歴史や文化、伝統を尊重し、郷土や国を愛する心情の育成
  - イ 世界の出来事に関心を持ち、異文化を理解する教育の充実
- ②コミュニケーション能力と自己表現力の育成
  - ア 自分の考えをしっかりともち、それを的確に表現できる力の育成
  - イ ALTとのTTを含めた教師の指導力の向上

(13) 情報教育の充実

- ①ICTを活用した学習活動の充実
  - ア 各教科の特質や児童の実態を踏まえた情報教育に関わる内容の指導計画への位置付け
  - イ タブレット端末を活用した学習活動の工夫
  - ウ プログラミング的思考の育成
- ②情報モラルの育成
  - ア 児童の発達段階を考慮した情報モラルに関する授業の実践

(14) 環境教育の充実

- ①体験的な活動の重視と実践的態度の育成
  - ア 主体的に関わり、よりよい環境にしようとする態度の育成
  - イ 家庭や地域など、身近な学習材を生かした環境教育の推進
  - ウ みどりの少年団活動の充実
- ②教育環境の整備
  - ア 学校緑化計画に基づく計画的な栽培活動
  - イ 学習や生活を豊かにする掲示物の工夫

(15) 小中一貫教育の推進

- ①葛生義務教育学校基本理念に基づく実践
  - ア 葛生義務教育学校開校に向けた小中一貫教育の研究推進
  - イ コミュニケーション能力の育成
  - ウ 小小連携、小中連携による交流活動の推進（学校行事等の円滑な合同実施）